

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の理念は「笑顔で楽しく」だが、地域密着型サービスの意義をふまえた方針が明文化されていない。	地域密着型サービスの意義を踏まえた方針を明文化する。	グループホーム会議で検討し、決定する。	1ヶ月
2	33	入所時に、重度化した時や終末期についての施設の方針は書面で説明し同意を得ているが、本人の終末期の在り方については口頭で意向をうかがっているのみである。	終末期のあり方の同意書を作成する。	管理者が作成し、グループホームで会議で検討し、決定する。	2ヶ月
3	35	日中・夜間想定での避難訓練は実施出来ているが、あらゆる災害対策についての準備や訓練の実施が出来ていない。	火災だけでなくあらゆる災害を想定した準備や訓練を行う。	グループホーム会議で話し合い、年間計画を立てる。また、準備物の確認や急な訓練の実施も行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。